

令和3年10月5日

国立教育政策研究所 教育改革国際シンポジウム

本シンポジウムでは、教育データの取扱いに卓越し、TIMSS（国際数学・理科教育動向調査）など義務教育段階における国際的な学力調査等に取り組んでいるIEA（国際教育到達度評価学会）の専門家を中心に、教育データサイエンスの展望や課題について議論を行います。

1. 概要

日 時 令和3年10月28日(木) 15:00～17:30（予定）
開催形態 オンライン開催（日英同時通訳付，一部事前録画）
定 員 850名

2. プログラム

テーマは「これからの世界における教育データの可能性を探る」を予定しており、各国・地域の有識者による講演や事例紹介、パネルディスカッションが行われる予定です。プログラムの詳細を決定次第、国立教育政策研究所のホームページ（本研究所HP (<https://www.nier.go.jp/>) →イベント情報→国立教育政策研究所 教育改革国際シンポジウム）に掲載します。

3. 参加申込み

参加申込みの方法については、上記の国立教育政策研究所のホームページを御覧ください。

4. IEA（国際教育到達度評価学会）とは

国際教育到達度評価学会（International Association for the Evaluation of Educational Achievement：略称 IEA）は、非営利の国際学術団体であり、ユネスコの協力機関です。現在、60を超える国・地域の機関が加盟しています。我が国は、国立教育政策研究所（旧国立教育研究所）が昭和36年に加盟し、それ以来、IEAによる多くの国際共同研究調査（TIMSS等）に参加しています。

（御参考）

IEAについて <https://www.iea.nl/>

TIMSSについて <https://timssandpirls.bc.edu/timss-landing.html>

5. その他

当日取材を御希望の際は、下記連絡先に事前に御連絡くださるようお願いいたします。

（お問合せ先）

国立教育政策研究所教育課程研究センター
銀島，泉澤，巽，永田

電話：03-6733-6864（直通）